



■支部活動の報告

【1】平成28年度 柑芦会 支部活動

①東京支部今後の予定

- ・2月27日:わかやま創業キックオフセミナー「わかやまDEベンチャー」参加 (詳細②)
- ・3月 日:平成27年度第2回幹事会 場所:大崎ニューシティ
- ・4月11日:第4回東京支部人生塾 場所:損保会館 19:00開演 (詳細③)
- ・5月 日:春季ゴルフ会
- ・5月 日:鎌倉歴史探訪歩こう会
- ・5月28日:財団・柑芦会・理事会総会 場所:大阪 支部長、山下副支部長出席
- ・6月 日:代議員会開催 場所:損保会館
- ・6月 日:支部懇親会幹事(大学28期)会キックオフ
- ・7月16日:代議員会報告、支部総会&懇親会案内状発送
場所:和歌山大学首都オフィス(田町)
時間13:00~16:00(終了後有志でお疲れさま会:実費会費制)
懇親会幹事団・代議員・若手会員ボランティアにお手伝いお願いします
- ・ 月 日:平成28年度第1回幹事会
- ・ 月 日:名草会(OG会)場所:都内
- ・10月15日:東京支部総会&懇親会
場所:損保会館 開場10時、開会10時30分

※各項詳細が決まりましたら、改めてご連絡いたします。

②和歌山で起業する魅力を東京で発信!『わかやまDEベンチャー』

空港が近く海外・東京へのアクセスが容易で、美しい自然や豊かな 食に恵まれた和歌山。

そんな和歌山での起業の魅力を、先輩起業者がお伝えします。セミナー後は「名刺交換会」も!

日 時 平成28年2月27日(土) 14時~16時45分(名刺交換会は17時45分まで)

場 所 バルサール東京日本橋4階 Room J (東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー)

※詳細はこちら⇒ <http://www.sougyo.wbs.co.jp/>

※Facebook はこちら ⇒ <https://www.facebook.com/wakayamaventure27/>

③人生塾「プロ演奏家・音楽ビジネスの世界～異色音楽家の軌跡～」(仮題)

「プロ演奏家・音楽ビジネスの世界～異色音楽家の軌跡～」(仮題)

講師:大学30期 東谷慶太さま(教育学部)

4月11日:第4回東京支部人生塾 場所:損保会館 19:00開演

大学入学と同時に、西田末勝(元大阪フィルハーモニー交響楽団ホルン奏者)のもとでホルンを

始め、師事する。和歌山大学を卒業、大阪教育大学専攻科に進学、修了後、プロとして活動を開始。

東谷慶太 HP: <http://www.keita-higashitani.com/profile.html>

※4月13日、東谷慶太ライブが開催されます。こちらもぜひご参加下さい。

場所 馬車道ピアノサロン(横浜関内)

■和歌山大学&他支部トピックス

●訃報:石橋貞男氏(大学22期 和歌山大学経済学部教授)ご逝去

柑芦会会員大学22期生でもある、和歌山大学教授の石橋貞男様が、本日(1月27日)早朝お亡くなりになりました。(享年65歳)。 謹んで哀悼の意をささげます。

告別式は 1月29日(金)、阪南市のシティホール南海で執り行われました。

●訃報:森 俊宏氏(大学22期 前大阪支部副支部長)ご逝去

大学22期で全大阪支部副支部長の森 俊宏様が、すい臓がんのため、1月28日、薬効甲斐なくお亡くなりになりました。享年65歳。 森様は阪急阪神ホテルズの役員として在職中、柑芦会会員の会合の場所を提供され、たり、柑芦会に貢献されました。謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。

告別式は 1月31日(日)、公益社千里会館で執り行われました。

○【お知らせ】『経済理論』第382号を発行いたしました。

経済理論の最新号382号(乗杉澄夫教授退任記念特集号)を昨年12月1日に発行いたしました。『経済理論』は、1950年(昭和25)11月に和歌山大学経済学会より創刊され、長い歴史と伝統を誇る学術誌として、現在は年4回刊行し、経済学部における広範な研究領域を網羅する質の高い研究論文を公表する役割を担っています。本冊子の入手をご希望の方は、メールにてお問い合わせください。

詳しくは、こちら。【<http://www.eco.wakayama-u.ac.jp/keiken/kriron.html>】

○和歌山から世界へ！福祉機器オリンピック「サイバスロン」参加 応援募金のお願い。

NHK が、日本の大学の中で電動車いすの研究が一番進んでいる和歌山大学システム工学部中島教授にコンタクトを取り、H27年6月、NHK 総合「サキどり↑」で紹介されました。

『サキどり↑』 放送日 2015年6月9日(火) 1:55～ 2:25 引用 goo 番組情報

<http://tvtopic.goo.ne.jp/program/nhk/26290/863927/>

そこで、NHKより「サイバスロン世界大会」に車いす部門に出場を勧められたことをきっかけに、また、どこの国内電動車いすメーカーも参加しないというので、中嶋教授は、参加を決意されました。装置完成の目途は立ちましたが、選手の訓練、スイスへの旅費などの多額の費用が必要となりますが、国立大学での予算を確保することは大変困難な状況にあります。そこで「和歌山大学からサイバスロン世界大会出場応援団」は、出場のための募金活動を始めました。ぜひ、OBのみなさまの御支援をお願いいたします。

・ NHK取材の様様 <https://www.sys.wakayama-u.ac.jp/news/2015052600014/>

▼サイバスロン <http://www.cybathlon.ethz.ch/>

障がい者が福祉機器を駆使して障害を乗り越えて競技する世界大会

▼中嶋秀朗教授のページ <https://www.wakayama-u.ac.jp/~nakajima/>

【応援募金方法】

和歌山大学基金口座に、「中嶋教授サイバスロン支援」または、「サイバスロン」としてお振込みください。

基金口座詳細 <https://www.wakayama-u.ac.jp/fund/application.html>

「和歌山大学からサイバスロン世界大会出場応援団」

鈴木 義彦 (和歌山大学 客員教授) / 廣崎清司(和歌山大学 客員教授 (株)宮崎エンジニアリング)

●俳句の会「芦火」第624号 平成28年2月1日号

「今月の表紙」 鶯 初音

春告鳥の名のあるように、鶯の声をきけば春の訪れを思う。初音といえば鶯の初音のことであるし、「けきよけきよけきよ」と続けて啼くのを鶯野谷渡りというように声が珍重される。「ほうほけしよ」と啼くのは雄である。その啼き声から「経よみ鳥」などと呼ばれた。鶯笛で鶯の声を模して楽しむのも日本人らしい趣味である。羽色は暗緑褐色、いわゆる鶯色とは違う。初冬から仲春までは平野に生息し、晩春から晩夏に及ぶ繁殖期には山麗地から高山地帯にかけ、その灌木林・笹藪などに巣を営む。時鳥がその中に卵を産み鶯に孵させることはよく知られている。冬に啼く鶯を笹啼き、夏の鶯を老鶯という。



第624号 高得点句

迷い箸許されさうなおでんの具

安男

創刊、昭和38年、600号以上を発行。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがでしょうか？ 柑芦 同人誌「芦火」

会費：年間1万円 一括全納

発行人：山下勝様 経済学部 14期 yama723@nifty.com

連絡先：〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL：096-382-4767

【探しています】

4年ごとに編纂している、句集「芦火」の第一句集を探しています。どなたかお心当たりのある方いらっしゃいましたらご一報くださいますと幸いです。

■わかやま関連Information

①わかやま暮らしセミナー in 東京開催！

和歌山県では、わかやま暮らしの魅力発信や移住への動機付けを図り、本県への移住・交流を促進するため、首都圏在住者を対象に東京で移住相談会を開催しています。このたび、アウトドア派の方々をターゲットに、アウトドア情報誌「BE-PAL(ビーパル)」大澤編集長を招いての先輩移住者とのトークセッションを行います。また、バレンタイン特別企画として、南青山人気レストラン「たまな食堂」が、和歌山県の食材を使ったオリジナルランチをお届けします。

○日時 平成28年2月14日(日)11:30～15:00

○場所 ふるさと回帰支援センター (東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6階)

○定員 40名(要事前予約、先着順)

※詳細はこちら ⇒ <http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryo.php?sid=22572>

②「(仮)世界から見た観光王国日本における和歌山の魅力と今後の可能性」～開催！

和歌山再発見を通じて和歌山を盛り上げよう！を合言葉に和歌山に縁ある人々が集う紀友会。

外国人から見た和歌山の魅力について、観光業界のキーマンからその実態についてお話を頂きます。

【例会日時】2月12日(金)18:30～21:00(18:00開場)

【開催場所】トラベルカフェ飯田橋 (東京都千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館 1F)

<http://www.travel-cafe.jp/shop/iidabashi.html>

【参加費】会員3,000円、非会員4,000円(当日会場にて)

※詳細はこちら ⇒ <http://kiyukai.com/meeting/35>

③～移住定住大作戦～ 田舎暮らし現地体験会、ワークステイ続々開催中!!

和歌山県では、和歌山の魅力の発信や移住への動機付けを図り、本県への移住・交流を促進するため、田舎暮らしに関心のある都市部在住の方を対象にした、和歌山の農山漁村地域の暮らしを体験する“現地体験会”及び“ワークステイ”を開催しています。

○現地体験会 2/6～7 串本町・古座川町。2/14 日高川町。2/27～28 白浜町

○ワークステイ 2/19～21 高野町

※詳細はこちら ⇒ <http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryo.php?sid=22457>

文・編 47期 中川貴照

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会東京支部

電話:03-3366-3680(柑芦会専用)平日 9:00～18:00 土曜日:9:00～15:00

FAX:03-3369-3469(共用番号)柑芦会東京支部宛と記載願います。

e-mail: tokyo@kourokai.com